
宿泊約款

適用範囲

(第1条)当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとし、

2.当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとし、

宿泊契約の申込み

(第2条)当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

(1)宿泊者名

(2)宿泊日及び到着予定時刻

(3)宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による)

ホテルが定める宿泊プラン、特定日において、事前決済条件(現金、クレジットカード)を求める場合があります。

(4)その他当ホテルが必要と認める事項

2.宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

宿泊契約の成立等

(第3条)宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾した時に成立するものとし、ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。

2.前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までにお支払いいただきます。

3.申込金は、まず宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払の際に返還します。

4.第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとし、ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

申込金の支払を要しないこととする特約

(第4条)前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払を要しないこととする特約に応じることがあります。

2.宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払を求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

宿泊契約締結の拒否

(第5条)当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1)宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
- (2)満室により客室の余裕がないとき。
- (3)宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序又は善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (4)宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
 - イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)、同条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
 - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
 - ハ 法人でその役員のうち暴力団員に該当する者があるもの
- (5)宿泊しようとする者が、他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (6)宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- (7)宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- (8)天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (9)都道府県条例の規定する場合に該当するとき。

宿泊客の契約解除権

(第6条)宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2.当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払を求めた場合であって、その支払より前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合には、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

当ホテルの契約解除権

(第7条)当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1)宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。

(2) 宿泊客が、次のイからハに該当すると認められるとき。

イ 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力

ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき

ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの

(3) 宿泊客が他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(4) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。

(5) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。

(6) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。

(7) 宿泊客が泥酔等により他の宿泊客に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動があるとき。

(8) 他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(9) 都道府県条例の規定する場合に該当するとき。

(10) 当ホテルが定める利用規則の禁止事項に従わないとき。

(11) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他ホテルが定める利用規定の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。

2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

宿泊の登録

(第8条) 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

(1) 宿泊客の氏名、年令、性別、住所及び職業

(2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日

(3) 出発日及び出発予定時刻

(4) その他当ホテルが必要と認める事項

2. 宿泊客が第12条の料金の支払を旅行小切手、宿泊券、クレジットカードなど通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

客室の使用時間

(第9条) 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後3時から翌日午前10時までといたします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。

(1) 超過3時間までは室料金の3分の1

(2) 超過6時間までは室料金の2分の1

(3) 超過6時間以上は室料の全額

利用規則の遵守

(第10条) 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

営業時間

(第11条) 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクター等でご案内いたします。

(1) フロント、キャッシャー等サービス時間:

イ. 門限 23:00
ロ. フロントサービス 6:00~24:00

(2) 飲食等(施設)サービス時間: 朝食 7:00~9:00
昼食 11:30~14:00
夕食 17:30~21:00

(3) 附帯サービス施設時間:

売店 (1F) 7:00~23:00 駐車場 5:00~24:00

2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には変更することがあります。その場合には、別紙にてお知らせします。

料金の支払い

(第12条) 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。

2. 前項の宿泊料金等の支払は、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券にクレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求したとき、フロントにおいて行っていただきます。

3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

当ホテルの責任

(第13条) ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

2. 当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

契約した客室の提供ができないときの取扱い

(第14条) 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないこと

について、当ホテルの責めに帰すべき事由のないときは、補償料はお支払いしません。

寄託物等の取扱い

(第 15 条) 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の申告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは 10 万円を限度としてその損害を賠償します。

2. 宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の申告のなかったものについては、10 万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

(第 16 条) 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2. 宿泊客がチェックアウトしたのち宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは該当所有者に連絡するとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め 7 日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。

3. 前 2 項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第 I 項の場合にあつては前条第 1 項の規定に、前項の場合にあつては前条第 2 項の規定に準じるものとします。

駐車の責任

(第 17 条) 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

宿泊客の責任

(第 18 条) 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

免責事項

(第 19 条) 当ホテル内からのコンピューター通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任

にて行うものいたします。コンピューター通信システムのご利用中にシステム障害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。また、コンピューター通信のご利用に当社が不適切と判断した行為により、当ホテルおよび第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償していただきます。

支配する言語 英文作成（英語文 作成の場合）

(第 20 条) この約款は日本語と英語で作成されていますが、その文の間に不一致又は相違があるときは、すべて日本文によるものとします。

準拠法、合意管轄裁判所

(第 21 条) 当ホテルと宿泊客との間の宿泊契約に関する紛争は、日本法を準拠法とし、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

効力発生日等

(第 22 条) 本宿泊約款は、2022 年 3 月 1 日から効力が生じるものとし、当館の都合により改定することがあります。

本宿泊約款が改定された場合は、改定日の 14 日前までに当館のホームページ等にて閲覧可能な状態にて提出するものとして、改定後の本宿泊約款の効力は、改定日の午前 0 時から効力を生じるものいたします。

別表第 1

宿泊料金等の内訳(第 2 条第 1 項及び第 12 条第 1 項関係)

		内 訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	① 基本宿泊料(室料)又は宿泊プラン
	追加料金	② 飲食料及びその他の利用料
	税金	イ、消費税 ロ、宿泊税

備考

1,基本宿泊料はパンフレットに記載する料金表によります。

別表第 2

違約金(第 6 条第 2 項関係)

契約解除の通知を 受けた日 契約申込人数		不	当	前	2	3	4	7	14
		泊	日	日	日	日	日	日	日
一般	14 名まで	100%	100%	50%	30%	30%			
団体	15 名~30 名まで	100%	100%	50%	30%	30%	30%	30%	
	31 名以上	100%	100%	80%	50%	30%	30%	30%	30%

(注) 1. %は、基本宿泊料金に対する違約金の比率です。

2.契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を収受します。

3.団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申込みをお引き受けした場合にはそのお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数が出た場合には切り上げる。)にあたる人数については、違約金はいただきません。

利用規則

ホテルの公共性と安全性を確保するため、当ホテルをご利用のお客さまには宿泊約款第10条に基づき下記の規則をお守りくださるようお願いいたします。この規則で定められた事項をお守り願えないときは、宿泊の継続をお断りさせていただくことがあります。

記

- 1.客室内で暖房用、炊事用の火器及びアイロン等のご使用にならないでください。
- 2.客室は全室禁煙です。電子タバコを含め、喫煙は1Fロビー喫煙室をご利用ください。
- 3.ロビー及び客室内に次のようなものをお持込みにならないでください。

(イ)動物、鳥類(ペット類) ※盲導犬・聴導犬・介助犬を除く

(ロ)著しく悪臭を発するもの。

(ハ)火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの。

(ニ)適法に所持を許可されていない銃砲刀剣類。

4.ホテル内で、とばく及び風紀を乱すような行為、又は他のお客さまに迷惑をおよぼすような言動はなさないでください。

5.訪問客を客室に案内なさないでください。

6.客室やロビーを事務所及び展示室がわりにご使用なさないでください。

7.ホテル内でお客さまに広告物を配布するような行為はなさないでください。

8.ホテル外から飲食物等のご注文やお持込みはなさないでください。

9.お忘れ物の保管は、ご指定のない限りご出発後 3ヶ月とさせていただきます。その後の処置につきましては法に基づいて取扱いさせていただきます。

10.館内の諸設備及び諸物品についてのお願い。

(イ)その目的以外の用途にご使用なさないでください。

(ロ)ホテルの外へ持出さないでください。

(ハ)他の場所に移動したり加工したりなさないでください。

11.客室は、ご宿泊以外の目的にはご使用なさないでください。

12.ホテル内及び敷地内で、商業目的や他のお客さまにご迷惑をかけるような写真及び動画撮影はかたくお断りいたします。

お願い

1.お会計は、ご出発の際までにお支払いいただくか、フロント会計から勘定書の提示がございましたらそのつどお支払ください。

2.分割領収書をご希望の場合はお早目にお申しつけください。

3.お支払についてのご不明の点がございましたら、ご遠慮なくフロント会計におたずねください。

4.ご滞在中の現金、貴重品の保管は、フロントでお預かりいたします。現金、貴重品の紛失、盗難につきましては、一切責任を負いません。なお、美術品、骨董品などの品物はお預かりできません。

所在地/連絡先

〒616-8385 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 33

京都・嵐山ご清遊の宿らんざん

TEL. 075-864-0088 代表

FAX. 075-864-0201 代表

MAIL.toiawase@kyoto-ranzan.jp

**PROVISIONS GOVERNING
ACCOMMODATIONS AGREEMENTS
REGULATIONS**

TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

Scope of Application _____

Article 1 .1 Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.

2. In the case the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

Application for Accommodation Contracts _____

Article 2.1 , A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:

- (1)Name of the Guest(s);
- (2)Date of accommodation and estimated time of arrival;
- (3)Accommodation Charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No. 1 .)

The Guest seeking accommodation may have to notify the payment method (cash or credit) in advance applying for the accommodation plans on specified days set by the Hotel .

(4)Other particulars the Hotel deems necessary.

2.In the case the Guest requests during his stay extension of the accommodation beyond the date on Article2.1 (2), it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

Conclusion of Accommodation Contracts, etc. _____

Article 3.1 . A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when the Hotel proves it has not accepted the application.

2. When a Contract for Accommodation is concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by the Hotel within the limits of Basic Accommodation Charges covering the Guest's entire period of stay (3 days when the period of stay exceeds 3 days) by the date specified by the Hotel.

3. The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.
4. When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated on Article 3.2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case the Guest is thus informed by the Hotel when the period of payment of the deposit is specified.

Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit _____

Article 4.1 . Notwithstanding the provisions of Article 3.2 the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.

2 In the case when the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated on Article 3.2, and/or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract was accepted, it shall be considered that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

Refusal of Accommodation Contracts _____

Article 5.1 The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1) When the application for accommodation does not conform to the provisions of these Terms and Conditions;
- (2) When the Hotel is fully booked and no room is available;
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself/herself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his/her accommodation;
- (4) When the conditions stated below are applicable to the Guest seeking accommodation
 - a) A gang defined on Article 2 of Act 2 of Unjust Acts by Organized Crime Group Members (Act No. 77 of 1991), gangster defined in Act 6, associate member of a gang or anyone related to any kinds of antisocial forces
 - b) Any organizations, corporations and association controlled by directly or indirectly by a gang and/or gangster
 - c) Corporations and/or companies with a board member belonging to a gang
- (5) When the Guest seeking accommodation is considered to be nuisance to other guests with his/her speech and behavior.
- (6) When the Guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease.
- (7) When the Guest seeking accommodation threatens with violence and requests unreasonable and/or unjust demands against the hotel and its staff, or when the hotel is requested to assume

an unreasonable burden, and is deemed by the hotel that they have conducted such threat and violence in the past.

(8) When the hotel is not able to accept guests owing to unavoidable circumstances, such as a Act God or malfunction or malfunction of hotel facility.

(9) When The provisions of Prefectures Ordinance are applicable.

Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest _____

Article 6.1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying it to the Hotel.

2, In the case the Guest cancels the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in the case the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed on Article 3.2 and the Guest has cancelled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No. 2. However, in the case when a special contract as prescribed on Article 4.1 is concluded the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.

3. In the case the Guest does not appear by 8:00 p.m. of the accommodation date (2 hours after the expected time of arrival if the Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel shall regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

Right to Cancel Accommodation Contracts by the Hotel _____

Article 7.1 . The Hotel has the right to cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:

(1) When the Guest is deemed to have conducted and/or is conducting himself/herself in a manner that will contravene the laws or his/her act deems to offend against public order and good morals in regard to his accommodation, and, when detected and confirmed that he/she has committed such manner.

(2) When the conditions stated below are applicable to Guest seeking accommodation.

a) A gang, gangster, associate member of a gang or anyone related to any kinds of antisocial forces

b) Any organizations, corporations and association controlled by directly or indirectly by a gang and/or gangster

c) Corporations and/or companies with a board member belonging to a gang

(3) When the Guest verbally and/or behaviorally abuses other guests,

(4) When the Guest is clearly detected carrying an infectious disease.

(5) When the Guest threatens with violence and requests unreasonable and/or unjust demands concerning accommodation.

(6) When the Hotel is not able to accommodate guest owing to an act of Got.

(7) When the Guest causes trouble for other guests by being heavily-intoxicated and/or behaviorally abuses other guests.

(8)When the Guest seeking accommodation is deemed liable for what he says and does in a manner that will cause trouble and/or irritate other staying guests.

(9)When The provisions of Prefectures Ordinance are applicable.

(10)When the guest does not observe and follow the prohibitions of the 'Use Regulations' stipulated by the Hotel.

(I I) When the Guest does not observe and follow prohibited actions such as, smoking in bed, mischief to fire-fighting facilities and other prohibitions of the 'Use Regulations' stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the cause of fires).

2. In the case the Hotel cancels the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services in the future during the contractual period which he has not received.

Registration

Article 8.1 . The Guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation.

(1)Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);

(2)Except Japanese, nationality, passport number, port and date of entry in Japan;

(3)Date and estimated time of departure.

(4)Other particulars deemed necessary by the Hotel.

2. In the case when the Guest intends to pay his Accommodation Charges prescribed in Article 12 by any means other than Japanese currency, such as traveler's checks, coupons or credit cards, these credentials shall be shown in advance of the registration or at the time of the registration prescribed in the preceding paragraph.

Occupancy Hours of Guest Rooms

Article 9.1 . The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 15:00 to 10:00 the next morning. However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.

2. The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges shall be paid as follows:

(1)Up to 3 hours: one third of the room charge

(2)Up to 6 hours: one half of the room charge

(3)Exceeding 6 hours: room charge in full

Observance of Use Regulations

Article 10.1 . The Guest shall observe the Use Regulation established by the Hotel of which notices

are posted within the premises of the Hotel.

Business Hours _____

Article 11.1. The business hours of this hotel's main facilities etc. are as follows, and those of other facilities, etc., shall be notified in detail by brochures as provided, notices displayed in each place, service directories in guest rooms and others.

(1) Service hours of front desk, cashier's desk, etc.

(a) Closing time 23:00

(b) Front service 6:00-24:00

(2) Service Hours for dining and drinking (at facilities):

Breakfast 7:00-9:00

Lunch 11:30-14:00

Dinner 17:30-21:00

(3) Service hours of auxiliary facilities.

Parking 15:00-10:00

2, The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Hotel. In such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.

Payment of Accommodation Charges _____

Article 12. The breakdown of the Accommodation Charges, etc. that the Guest shall pay is as listed in the Attached Table No. 1.

2. Accommodation Charges, etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by any means other than Japanese currency such as traveler's checks, coupons or credit cards recognized by the Hotel at the front desk at the time of the departure of the Guest or upon request by the Hotel.

3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him/her by the Hotel and are at his/her disposal.

Liabilities of the Hotel _____

Article 13. 1. The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the no fulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in case where such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.

2. The Hotel is covered by the Hotel Liability Insurance in order to deal with unexpected fire and/or other disasters.

When Unable to Provide Contracted Room _____

Article 14. 1. The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of

the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent of the Guest.

2. When arrangement of other accommodation cannot be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges and the compensation fee shall be applied to the reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to the causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

Handling of Deposited Articles

Article 15. 1 . The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the front desk by the Guest, except in the case when this has occurred due to the causes of force majeure. However, for cash and valuables, in the case that the Hotel has requested the Guest to report its kind and value but the Guest has failed to do so, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 100,000 yen.

2. The Hotel shall compensate the Guest for the damage when loss, breakage or other damage is caused, by intention or negligence on the part of the Hotel to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest but are not deposited at the front desk. However, for articles of which the kind and value are not reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest within the limits of 100,000 yen.

Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest

Article 16. 1 . When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his/her arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of his/her check-in.

2. When the baggage or belongings of the Guest are found left after his check-out, and the ownership of the article is confirmed, the hotel shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the hotel shall keep the article for 7 days including the day it is found, and after this period, the Hotel shall turn over them to the nearest police station.

3. Concerning hotel's liability in regard to the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs, in the case of Article 16.1 shall be assumed in accordance with the provisions of 15.1 in the case of Article 16.2 it shall be assumed in accordance with the provision of 15.2.

Liability in regard to Parking

Article 17. 1. The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel, as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. However, the Hotel shall compensate the Guest for the damage caused by the failure of hotel's

management of its parking lot with its intention or its negligence.

Liability of the Guest _____

Article 18. 1. The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused by the guest intentionally or through his/her negligence.

Attached Table No.1 _____

Contents of Accommodation Charge, etc.

		Contents
Total Amount paid by the Guest	Accommodation Charges	① Basic Accommodation Charge (Room Charge)
	Meals & Drinks Charges	② Meals, Drinks and Other Expenses
	Tax	Consumption Tax Accomodation Tax

Remarks: 1. Basic Accommodation Charge (Room Charge) listed at the broucher.

Attached Table No.2 _____

Cancellation Charge for Hotels. (Ref.Article6.2)

Date when Cancellation of Contract is Notified Contracted Number of Guests		No show	Check-in Day	Previous day	2 Days before	3 Days before	4 Days before	7 Days before	14 Days before
		Individual	1to14	100%	100%	50%	30%	30%	
Group	15to30	100%	100%	50%	30%	30%	30%	30%	
	31and more	100%	100%	80%	50%	30%	30%	30%	30%

Remarks:

1.The percentage figures tabulated above signify the rate of cancellation charge to the Basic

Accommodation Charges.

2. When the number of days contracted is shortened, cancellation charge for its first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.
3. When part of a group booking (for 15 persons or more) is cancelled, the cancellation charge shall not be charged for the number of persons equivalent to 10% of the number of persons booked as of 10 days prior to the occupancy (When accepted less than 10 days prior to the occupancy, as of the date) with fractions rounded up to the nearest figure.

Terms of Service

In order to maintain its public nature and degree of security HOTEL VIEW PALACE, requests its guests to observe the following rules in accordance with the "Provisions Governing Accommodation Agreements, Article 10".

The Hotel reserves the right to terminate a guest's stay at the hotel in the event that any of the following rules are violated.

1. Using any electrical appliances (such as hot plates, irons, etc.), other than those provided by hotel, is not permitted.
2. All guest rooms are non-smoking. Please use the smoking room on the 1st floor lounge for cigarettes.
3. The following articles may not be brought into the hotel;
 - a) Animals, birds, etc. *Except guide dogs, hearing dogs and assistance dogs
 - b) Articles with offensive odors.
 - c) Explosive and flammable items, such as gunpowder, gasoline etc.
 - d) Illegally owned guns and swords.
4. Creating a disturbance which annoys other guests and gambling are not permitted in the hotel.
5. Meeting with visitors is not permitted in guest rooms.
6. The lobby or the guest rooms are not to be used as showrooms or as business offices.
7. Distributing advertising materials to other guests in the hotel is not permitted
8. Ordering meals and drinks delivered from outside the hotel is not permitted.
9. Articles left in the hotel will be kept up to 3 months if no advance notice, no instructions on what to do with them and forwarding address given by the guest. After that time, the articles will be disposed of in conformity of Civil Law,
10. Rules Regarding Equipment and Fixtures on the Premises.
 - a) Please refrain from using equipment and fixtures for purposes other than intended.
 - b) Please do not take the equipment of fixtures out of the hotel.
 - c) Please do not remove or process the equipment of fixtures.
11. Using hotel rooms for purposes other than lodging are not permitted.
12. Taking of photographs for commercial purposes or annoying other guests by taking photographs

within the hotel site and buildings.

NOTICE

1. Please pay your bill when you check out or when presented with a bill for payment.
2. Only one receipt will be prepared. If two persons are staying in a room and want separate receipts, request the cashier to do so.
3. If there is anything unclear about payments, please do not hesitate to inquire of our Cashier at the Front Desk.
4. Cash and valuables during your stay will be stored at the front desk in your valuables bag. We are not responsible for the loss or theft of cash or valuables. Art, antiques, and other items cannot be stored.

Street Address/ Contact Information:

33, Susukinobaba-cho, Saga Tenryu-ji, Ukyouku, Kyoto-shi, 616-8285

RANZAN HOTEL

TEL.075-864-0088 Main Line

FAX.075-864-0201 Main Line

Email: toiawase@kyoto-ranzan.jp



RANZAN HOTEL